

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

インテリアデザインや空間デザインに興味を持っており、そのことも学ぶ大学を探していたところ、同志社女子大学のキャンパスの雰囲気や大好きな京都の町に惹かれ受験を決めました。

受験勉強の進め方【1学期】

3年生になり本格的に受験勉強が始まり学校でも小テストや共通テストに向けての演習が増えていきました。毎日の小テストにおいて朝や放課後に勉強する習慣が付き、知らない範囲を何度もインプットアウトプットすることで単語や文法を覚えていました。共通テストの演習では長文をたくさん読むので速読の癖をつけることができました。

受験勉強の進め方【夏休み】

夏休みの間は補習や自習のためにほぼ毎日学校に行き勉強しました。苦手な分野は積極的に補習に参加し、先生に質問をして苦手なところを減らして行きました。毎年学校で行われる勉強合宿にも参加しました。友達と一緒に朝から夜遅くまで勉強することでみんな頑張っているから私も頑張ろうと刺激をもらって、より集中して勉強することができたと思います。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

この時期から同志社女子大学の過去問を解き始めました。3年分を解いて出題の傾向やよく出ていることをまとめて印をつけるようにしていました。私は文法、イディオム、会話表現などが分かりやすくまとめてあり、持ち運びのしやすい参考書をずっと使っていました。覚えにくいものは1冊にまとめて入試の直前まで苦手なところを復習できるようにしていたので焦らずに臨めたと思います。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

受験勉強をするにあたってスマートフォンやテレビを制限する人が多いと思いますが、私は性格上そこにストレスが溜まり逆に勉強に集中できなくなってしまうので何も制限しませんでした。勉強する時間は勉強に集中して、休憩時間は自分のしたいことを思いっきりすることで、私は受験期間あまりストレスを感じず、自分のペースで勉強に向き合うことができました。

受験生のみなさんへ

入試が近づくにつれて焦りが出てくと思いますが、努力したことは必ず結果につながるのだから、入試当日も落ちついて自分を信じて頑張ってください。

